広島商船高等専門学校	開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	発展英語Ⅱ（M）

科目基礎情報

科目番号	1951003	科目区分	一般 / 必修
授業形態	講義	単位の種別と単位数	学修単位: 2
開設学科	一般教科	対象学年	5
開設期	通年	週時間数	1
教科書/教材	TOEIC(R) L&R テスト 書き込みドリル【スコア500 全パート入門編】（桐原書店）		
担当教員	藤沢 徹也		

到達目標

(1) 実際の会話場面のスピードに慣れ、聞き取り能力を鍛える。
(2) 出来るだけ短時間で英文を読み、内容を把握することに慣れる。
(3) 肉声による発信と受信を体験し、英語によるコミュニケーション力を身につける。

"

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	実際の会話場面のスピードに聞き取りが対応でき主旨を把握し、正確な情報が引き出せるようになる	実際の会話場面のスピードに慣れ、主旨が把握できるようになる	実際の会話場面のスピードに慣れず、主旨が把握できない
評価項目2	出来るだけ短時間で英文が読め、内容を把握し、正確な情報を引き出すことができる	ある程度の速さで英文が読め、主旨が把握できる	ある程度の速さで英文が読めず、内容が把握できない
評価項目3	現実の発話場面に身を置き、外国人の発話の聞き取りができ、必要情報を盛り込んだメッセージが返せるようになる	現実の発話場面に身を置き外国人の発話の聞き取りがある程度でき、何とか返信ができるようになる	肉声による英文メッセージが聞き取れず、返信できない

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	(1) TOEICテストに準じた問題を解きながら、聞き取り理解と速読理解の訓練をする。 (2) 外国人講師による会話の授業を通じ、英語の発信力を磨く。 (3)英語の勉強方法をマスターする。
授業の進め方・方法	日本人による授業：TOEIC対応の授業と、外国人教師による会話の授業の二本立てである。
注意点	(1) 学修単位科目である意味をよく理解し、計画的な自学時間を確保すること。 (2) 授業の前半と後半で担当者が交代する。 (3) Khaked LAOUBI先生の授業は、自主教材が配付される。 (4) 出された課題は、期限を守って提出すること。

授業の属性・履修上の区分

□ アクティブラーニング	□ ICT 利用	□ 遠隔授業対応	□ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	Day 1	人物の動作と状態（Part1）
		2週	Day 2	物の状態と位置（Part 1）
		3週	Day 3	疑問詞を使った疑問文（Part 2）
		4週	Day 4	基本構文と応答の決まり文句（Part 2）
		5週	Day 5	Yes/No疑問文（Part 2）
		6週	Day 6	Day 1～Day 5の復習（Part 1とPart 2）
		7週	Day 7	品詞（Part 5）
		8週	Day 8	動詞（Part 5）
	2ndQ	9週	Day 9	代名詞・関係代名詞（Part 5）
		10週	Day 10	接続詞・前置詞（Part 5）
		11週	Day 11	Day 7～Day 10の復習（Part 5）

		12週	Day 12	日常場面での会話（Part 3）
		13週	Day 13	電話での会話（Part 3）
		14週	Day 14	オフィスでの会話①（Part 3）
		15週	Day 15	オフィスでの会話②（Part 3）
		16週	答案返却と解説	
後期	3rdQ	1週	Day16	アナウンス・ツアー（Part 4）
		2週	Day 17	ラジオ放送・宣伝（Part 4）
		3週	Day 18	留守番電話（Part 4）
		4週	Day 19	トーク・スピーチ・会議の一部（Part 4）
		5週	Day 20	Day 12～Day 19の復習（Part 3とPart 4）
		6週	Day 21	表・用紙（Part 7）
		7週	Day 22	広告（Part 7）
		8週	Day 23	チャット（Part 7）
	4thQ	9週	Day 24	手紙・Ｅメール（Part 7） 手紙・Ｅメール（Part 7）
		10週	Day 25	ダブルパッセージ（Part 7）
		11週	Day 26	トリプルパッセージ（Part 7）
		12週	Day 27	Day 21～Day 26の復習（Part 7）
		13週	Day 28	時制・代名詞・語い問題（Part 6）
		14週	Day 29	つなぎ言葉・文の挿入（Part 6）
		15週	Day 30	Day 28～Day 29の復習（Part 6）
		16週	答案返却と解説	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	0	0	10	0	30	100
基礎的能力	60	0	0	10	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0